

平成29年5月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成29年5月の有効求人倍率(季節調整値)は1.57倍となり、前月より0.05ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.66倍となり、前月より0.30ポイント上昇となった。

(求人・求職の動き)

- 5月の新規求人数(季節調整値)は前月比8.1%増となり、有効求人数(同)は前月比2.7%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比4.0%減となり、有効求職者数(同)は前月比0.7%減となった。
- 5月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると16.4%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比34.7%増)、製造業(同11.3%増)、情報通信業(同1.1%増)、運輸業、郵便業(同19.1%増)、卸売業、小売業(同3.5%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同11.9%増)、宿泊業、飲食サービス業(同15.7%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同118.6%増)、教育、学習支援業(同17.0%増)、医療、福祉(同13.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同15.8%増)となった。

